**平成２９年度公益財団法人鳥取県体育協会　ブラッシュアップ指導者講習会**

**【講師プロフィール】**

**山崎　一彦　Yamazaki Kazuhiko**

**男子４００ｍ障害の第一人者で前日本記録保持者**

**バルセロナ、アトランタ、シドニー五輪３大会連続出場**

・順天堂大学スポーツ健康科学部　教授

・同大学大学院スポーツ健康科学研究科　教授

・同大学陸上競技部　監督

・（公財）日本陸上競技連盟　強化副委員長

・２０２０東京オリンピックプロジェクトチームディレクター

○略歴

1971年　埼玉県生まれ

1989年　埼玉県武南高校卒業

1994年　順天堂大学体育学部卒業　株式会社デサント入社

1999年　筑波大学体育研究科修士課程修了

2009年　福岡大学スポーツ科学部准教授　同大学陸上競技部監督

2014年　順天堂大学スポーツ健康科学部准教授　同大大学院スポーツ健康科学研究科准教授

2016年　同大学陸上競技部監督

○主な競技歴

1992年　バルセロナ五輪出場

1995年　世界選手権イエテボリ大会７位（日本人初の決勝進出）

　　　　　　ユニバーシアード福岡大会１位（短距離種目で日本人）

1996年　アトランタ五輪出場

1997年　世界選手権アテネ大会出場

1999年　世界選手権セビリア大会出場

2000年　シドニー五輪出場

○指導歴

　現役時代にプレイングコーチとして400mH河村英昭（アトランタ、シドニー）、吉澤賢（アテネ）の五輪選手の育成。福岡大学では、吉形政衡が400mHで09年世界選手権代表。福岡大学の10年間では、日本選手権優勝は女子400mH櫻井里佳、400m田中千智、日本インカレでは延べ4名優勝させる。その他アジア大会、ユニバーシアード入賞者を輩出。14年から順天堂大学スポーツ健康科学部准教授として着任。15年には、世界選手権代表を輩出し、日本インカレではチーム24年ぶりの4×400mリレーでの優勝など、早くも指導力を発揮する。
　現在は日本陸上競技連盟強化委員会副委員長、強化育成部長を務め、世界ジュニア選手権などの監督を歴任。2020東京オリンピックプロジェクトチーム・ディレクターとして若手育成に尽力している。